

令和5年3月9日

各位

九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 動物繁殖生理学分野
教授候補者選考委員会
委員長 佐藤 匡央

九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 動物繁殖生理学分野
教授候補者の推薦について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は、下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 動物繁殖生理学分野 教授候補者を公募することといたしました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース アニマルサイエンス分野担当教員となります。

当該職が担当する動物繁殖生理学分野は、家畜生体機構学分野、畜産化学分野、代謝・行動制御学分野、家畜生産生態学分野、海洋生物学分野、水産増殖学分野、水産生物環境学分野、アクアフィールド科学分野とともに動物・海洋生物科学講座を構成し、これに動物生命科学分野、水族分子発生学分野、水族発生毒性学分野を加えて動物・海洋生物科学教育コースを担当します。

当該部門、当該講座における陸圏、水圏を包括した食料資源生物の持続的安定供給のための生産技術や資源生物生存環境の保全という構想の実現のために、資源動物の生産性や付加価値の向上を図るための研究教育が不可欠です。本講座の中で、動物繁殖生理学分野は適正な繁殖管理に基づく効率的な家畜・家禽生産の重要な基盤となる動物の繁殖生理学的特性、およびその知見

に基づく高度な繁殖制御技術，ならびに動物の発生工学技術を応用した不妊治療をはじめとした生殖補助医療技術に関する教育研究を推進することを目標としています。

その中でも，以下の領域にわたる先端的な教育研究を担当します。

- 1) 家畜・家禽を中心とした動物の繁殖生理学的特性ならびにその細胞・分子メカニズムの解明，およびそれらの新奇知見に基づいた繁殖制御技術の開発
- 2) 培養細胞を用いた高度な培養技術による繁殖生理現象の生体外モデル構築およびそれを用いた繁殖生理機構の解明
- 3) 動物の発生工学技術を応用した新たなヒト生殖補助医療技術の確立

当該選考は，以上の研究教育に資する人材を採用するために行うものです。当該領域における教育研究に対する社会の要望は極めて大きく，またその推進は当該講座の将来構想とも一致します。当該職の採用は，当該部門および当該講座のみならず農学研究院における動物生産システムの構築ならびに持続的・高度利用に関する研究教育を推進し，将来構想の実現を促進するものです。

本選考委員会は，上記の 1) から 3) の研究領域における卓越した研究業績を有し，先進的な教育研究を推進することにより当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めます。

3. 採用予定時期

農学研究院教授会承認後の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに，上記の領域 1) から 3) において優れた業績と該博な識見を有し，学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方

5. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物生殖生理学特論，動物・海洋生物科学プロジェクト演習，動物・海洋生物科学演習第一・第二，動物・海洋生物科学特別研究第一・第二 等

(国際コース)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research 等

・大学院博士後期課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物・海洋生物科学特別実験，動物・海洋生物科学特別講究，動物・海洋生物科学特別演習 等

(国際コース)

Research Training on Animal and Marine Biosciences 等

(2) 学部

(動物生産科学コース アニマルサイエンス分野)

動物繁殖生理学 I・II, 動物遺伝育種学 I・II, 卒業研究, 科学英語, 動物繁殖生理学実験, 実地見学, 農学入門II, 動物生産科学概論 等

(国際コース)

Animal and Marine Life Science 等

(基幹教育科目)

基幹教育セミナー 等

なお, 英語による授業, および研究指導も担当していただきます.

6. 提出書類 [書類の (1) と (2) は下記 URLの様式を用いて作成願います]

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録

I 原著論文

- ・ 応募者の氏名にアンダーラインを, 応募者が責任著者の場合はアスタリスク(*)を付すこと.
- ・ 発行年の新しいものから記載すること.
- ・ 著者名, 題名, 掲載雑誌名, 巻, 号, 頁もしくは DOI, 発行年を記載し, JCR Impact Factor および Google Scholar の被引用回数を付記すること(調査年月も明記). Impact Factor がない場合は, その旨を記述すること.
- ・ 「2. 所属・専門分野」に記述した領域 1) から 3) ごとに分類して順に記載すること. 領域が大きく重複する場合には, それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること[記載例:領域 2) にも密接に関係する]. また, いずれの領域にも該当しない場合には, 「その他の領域」として記載すること.
- ・ (i) 査読付き雑誌, (ii) 査読なし雑誌, (iii) その他, で区分すること.

II 著書(著者名, 題名, 発行所, 頁, 発行年)

III 総説・解説等(I 原著論文と同様に記載)

IV 特許(発明者名, 発明の名称, 特許番号もしくは特許出願番号, 特許登録もしくは特許出願年月)

V 学会での受賞(受賞者名, 賞の名称, 受賞内容, 学会名, 受賞年月)

VI 国際学会・国内学会等招待講演(講演者名, 講演題目, 講演学会名, 講演年月)

VII 外部資金導入実績外部

- ・ 資金の名称, 研究課題名, 期間, 金額, 代表・分担の別を新しいものから記すこと.
- ・ 公的競争的研究費 [科学研究費, 厚生労働科学研究費補助金, 革新的先端研究開発支援事業(AMED)など]と, その他に分けて記載すること.
- ・ 公的競争的研究費には研究課題番号を記すこと.

VIII 教育実績 [担当授業科目, 学位(博士)論文審査実績(主査・副査担当数)等]

IX 社会貢献等の実績

X データベースのURL(応募者の情報が掲載されているResearchmapおよびScopusのURL)

XI その他(資格等)

(3) 主要論文5編の電子ファイル(PDF)

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負(1,500字以内)

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負(1,500字以内)

教育実績がない場合は、今後の教育に対する抱負

(6) その他

応募者の教育・研究等について問い合わせできる2名の氏名、応募者との関係、および連絡先(メールアドレスを含む)を記載すること。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。状況により、リモート面接を行う場合があります。

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパスウエスト5号館(〒819-0395 福岡市西区元岡744)

9. 応募の事前登録と書類の提出方法

- ① 下記の書類提出に関する連絡先(事務局)* に、応募する旨のメールを令和5年5月10日(水)の17:00(日本標準時)までに送信してください(メールのタイトルを“九州大学動物繁殖生理学分野教授応募-応募者氏名”としてください)。応募書類のアップロード先(九州大学ファイル共有システム Proself)のURLを返信します。
- ② 返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。
- ③ Proself には、上記(1)、(2)、(4)、(5)、(6)の Word 形式の電子ファイル、および(1)から(6)の PDF 形式の電子ファイルを提出締切日までにアップロードしてください。その際、複数の書類を個々にアップロードせず、必ず zip 形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。
- ④ アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。
- ⑤ 提出締切日:令和5年5月15日(月)17:00(日本標準時)

*書類提出に関する連絡先(事務局)

九州大学大学院農学研究院 動物繁殖生理学分野 教授候補者選考委員会事務局:

E-mail:hanshokuseiri_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

10. 公募に関する問い合わせ先

九州大学大学院農学研究院

動物繁殖生理学分野教授候補者選考委員会

委員長 佐藤 匡央

E-mail: hanshokuseiri_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

11. 労働条件について

- (1) 業務内容:九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間:期間の定めなし
- (3) 試用期間:試用期間あり(3ヵ月)
- (4) 就業時間, 休憩時間, 時間外労働:専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。
- (5) 休日:土曜日, 日曜日, 祝日, 12月29日から1月3日, 年次休暇, 夏季特別休暇
- (6) 賃金:年俸制(教育職基本年俸適用)なお, 年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
- (7) 加入保険:雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金
- (8) 募集者の氏名又は名称:九州大学大学院農学研究院

12. その他

- (1) 九州大学では, 男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り, 教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」, 「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り, 教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では, 平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 本研究院, 学府, 学部等の教育研究概要等は, ホームページを参照してください。
(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)
- (5) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。
- (6) 給与等についての規定および労働条件, その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先:
国立大学法人九州大学職員給与規定:
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)
国立大学法人九州大学年俸制給与(教育職基本年俸)の適用に関する細則:
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)
問い合わせ先:九州大学農学部等総務課庶務係 電話:092-802-4505

March 9, 2023

Recruitment of Professor

Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Professor in the Laboratory of Animal Reproductive Physiology, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Laboratory of Animal Reproductive Physiology conducts education and research focusing on animal reproductive physiology, which is an important foundation for efficient livestock and poultry production based on proper reproductive management, and advanced reproductive control technology based on this knowledge, as well as assisted reproductive technologies such as fertility treatment by applying technologies in animal embryonic manipulation.

Candidates are expected to have responsibility to have high expertise in the following broad education and research fields:

- 1) Physiological characteristics of animal reproduction system and the cellular and molecular mechanisms, especially on livestock and poultry, and their application to novel reproductive regulation technology
- 2) *In vitro* models mimicking reproductive physiological phenomena using advanced cell culture system for elucidation of underlying mechanisms
- 3) Novel assisted reproductive technologies for humans based on animal embryonic technologies

1. Number of Positions Offered:

One Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Animal Reproductive Physiology, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Animal Resources in the School of Agriculture as well as that of the Department of Bioresource Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

The successful candidate will take up the post as soon as possible after the endorsement of the appointment at the faculty meeting of the Faculty of Agriculture, Kyushu University.

4. Qualifications:

- Ph.D. degree
- An outstanding research record in the above-mentioned scientific fields 1) to 3)
- Ability to work with enthusiasm for student education and research guidance as a supervisor at undergraduate and graduate schools

5. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some of the teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

Master's Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Advanced Lecture on Animal Reproductive Physiology, Project Research in Animal and Marine Biosciences, Practice I/II on Animal Marine Biosciences, Advanced Studies in Animal and Marine Biosciences I/II, and other subjects

(International Course)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research, and other subjects

Doctoral Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Research training on Animal & Marine Biosciences, Advanced topics on Animal & Marine Biosciences, Tutorial on Animal & Marine Biosciences, and other subjects

(International Course)

Research Training on Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(2) Undergraduate School

(Course of Animal Resources, School of Agriculture)

Animal Reproductive Physiology I/II, Animal Genetics and Breeding I/II, Seminar in Graduation Thesis, Science English, Laboratory Exercise in Animal Reproduction, Field Trip, Introduction to Agricultural Science II, Introduction to Animal Production Science, and other subjects.

(International Course)

Animal and Marine Life Science, and other subjects

(Kikan Education)

Kikan Education Seminar, and other subjects

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):

(1) Curriculum vitae

(2) List of research achievements

I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and year of published. The name of applicant should be underlined, with an asterisk (*) only if the applicant is a corresponding author.
- List in chronological order of publication (from newest to oldest).
- Include JCR Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). If there is no Impact Factor, please state so.
- Papers should be listed in order of categories 1), 2), and 3) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by describing the second field number (and/or the third one) at the last line of each paper information. When classification is not applicable, the papers are listed in "Other fields".
- Categorize the original papers into: (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.

II. Books

- Indicate the author(s), title, title, publisher, pages, and year of published.

III. Review papers and others (write in the same way as "I. Original papers")

IV. Patents

V. Academic awards

VI. Invited lectures in international and domestic conferences

VII. External competitive research grants

- Name of research grant, title of research project, period of time, budget amount, and category of representative/assignment should be listed in chronological order (from newest to oldest).

- List public competitive research grants [including KAKENHI, Health and Labour Sciences Research Grants, Advanced Research and Development Programs for Medical Innovation (AMED), etc.] and others separately.
- Indicate the research project number on public competitive research grants.

VIII. Educational experiences

IX. Philanthropic activity

X. Database URLs (URLs of Researchmap and Scopus where the applicant's information is available)

XI. Others (qualifications, etc.)

(3) PDF format files of your five most important publications

(4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1,000 words)

(5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 1,000 words). If you do not have the experience, please describe only the aspirations.

(6) Professional references: Name, relationship with applicant, and e-mail address of two persons for your research activities and educational experience. Please make sure that Reference Letter may be acknowledged to the persons during a process of selection.

7. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or *via* a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

8. Employment Location:

Laboratory of Reproductive Physiology, Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395 Japan)

9. How to Pre-register and Submit the Application Documents:

- Please send e-mail to the Administration Office* to pre-register by May 10, 2023, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Kyushu University LRP Prof Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office.
- Upload the electronic files (1), (2), (4), (5), and (6) above in Word format, and (1) through (6) in PDF format to Proself by the submission deadline. Please make sure to upload multiple documents together in a "zip" file. Also, please clearly write your initials on each document.
- After uploading the files, please send e-mail to administration office. The administration office will send a message confirming the receipt of submitted files from you.
- Application Deadline: Complete uploading all application files by May 15, 2023, at 17:00 (JST).

***Contact on Submission of Documents:**

Administration Office of the Selection Committee for Professor Candidates,
Laboratory of Reproductive Physiology, Faculty of Agriculture, Kyushu University

E-mail: hanshokuseiri_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

10. Contact on Recruitment:

Prof. Masao Sato
Chairperson, Selection Committee for Professor Candidates,
Faculty of Agriculture, Kyushu University
Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395 Japan
E-mail: hanshokuseiri_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

11. Conditions of employment:

- 1) Employment Duration:
Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.
- 2) Salary and Benefits
Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following page :
https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/2/2019syuki042_en.pdf
- 3) Probationary period
A three-month probationary period.
- 4) Working hours, Break time, Overtime
Based on Discretionary Labor System for professional work.
- 5) Days off
Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays (December 29 -January 3) in addition to an annual leave entitlement.
- 6) Social Insurance
Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

12. Additional Information:

- 1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- 2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- 3) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).
- 4) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.